

作物名;いちご	高設ベンチ栽培(岐阜県方式)
作業名;マルチ張り / ベンチの裾マルチ張り	服装;作業服、帽子、ビニール手袋

準備



- ①作業を始める前に、ビニール手袋をはめ、その上からアルコール消毒をする
- ②マルチの紙管に棒をさし、脚立2台に棒の両端をのせてマルチを引っ張れるようにセットする
マルチは、グリーンマルチ(幅1m、長さ100mのロールとなっている)を使用する

障がい者が作業する際の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・2人組で行うと効率が良い ・脚立からマルチが落ちないように間隔にすること
----------------	--

マルチを引き出す(送り出す)



- ③1人がセットしたマルチを送り出す係となる
- ④もう1人がマルチを引っ張る係となる
- ⑤マルチを引っ張る係が、マルチの先端を両手で引っ張りながら、ベンチの端から端まで引っ張っていく

障がい者が作業する際の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチの送り出し係は、引っ張る係の速度に合わせてながら、両手でマルチの端を中央によせるようにして、マルチを送り出していく ・マルチをカットする時は、ハサミを使用するので注意すること
----------------	--

マルチを引き出す(引っ張る)



- ⑥端までマルチを引っ張ったら、ベンチの幅程度の長さを加えてマルチをカットする
- ⑦同じように、マルチを引っ張って行き2枚をベンチの長さに切っておく

障がい者が作業する際の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチを引っ張って行く時、ベンチの中央の上を通るように引っ張っていくこと(中央には、苗がないので、苗が傷つかないため) ・マルチの両端は、折り返して重ねて張る
----------------	---

ベンチの裾にマルチを張っていく



- ⑧ベンチの上に乗っているマルチをサイドに降ろす
- ⑨ベンチの支柱の一方所にマルチをパッカーで止める
- ⑩1人がマルチをベンチのサイドに添わせて、弛まないように引っ張って行く
- ⑪もう1人が、パッカーで止めていく
- ⑫ベンチを一周し、パッカーですべて止めていく

障がい者が作業する際の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・支柱に止める時、ベンチにかかっているマルチと重ねてすき間がないように支柱に止めること ・マルチが切れている所は、すき間がないように一部を重ねて張っていくこと ・パッカーは、腰にカゴをつけて、カゴの中に入れておくこと
----------------	--

地張り終えたマルチの裾止め



- ⑬張り終えた裾のマルチを、きれいにパッカーで止めていく



※密閉性を高めて、温度と湿度を保持するために実施する

障がい者が作業する際の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・支柱に止める時は、3本毎に止めていくこと
----------------	---